

会員様同士の活発な情報交換のために、月に1回お届けしております！

+++ CONTENTS +++

- 【1】青銀会理事リレーエッセイ 第4回 理事 鶴飼康史
- 【2】特別賛助会員・賛助会員様からのコメント・お知らせ
- 【3】支援機関からのお知らせ
- 【4】イベント・セミナー・助成金等のお知らせ
- 【5】編集後記

【1】青銀会理事リレーエッセイ 第4回 寄稿:理事 鶴飼康史

皆様、平素は格別のご高配を賜りまして厚く御礼を申し上げます。
青銀会理事、日本ベンチャーキャピタル株式会社の鶴飼でございます。

さて、「ベンチャーキャピタル」と聞いても、街中で銀行のように店舗を展開している訳でもなく、なかなか一般の方には馴染みの薄い用語であると思います。一言で言うとベンチャー企業を資金面と運営面とで支援する金融機関であります。今回のエッセイでは簡単にその業務の一端をご紹介しますと思います。

- ①まずは有望なベンチャー企業を発掘するところから始まります。IT、ライフサイエンス、サービス業など、さまざまな分野で今後の成長が見込まれ、遠くない将来に株式上場を目指す企業との出会いを求めます。
- ②出会ったベンチャー企業に資金需要がある場合に、企業に株式を発行して頂くことで資金を供給します。これは銀行の「融資」とは異なり、「投資」となります。株式への投資となりますので、金利や元本返済、担保の類を求めることは原則ありません。
- ③投資後は戦略立案支援やアライアンス支援などベンチャー企業と一緒に活動します。
- ④無事投資先企業が上場した暁には、ベンチャーキャピタルは保有していた株式を市場で売却し収益を得ます。

実際には投資先企業が破綻することもありますし、上場まで至るのは全体の2～3割程度です。しかしながら未上場企業が上場に至るということは、会社として大きく成長し企業価値が上がった結果であり、投資額の何倍ものキャピタルゲインを得られる可能性もあります。この場合のキャピタルゲインでファンド全体のパフォーマンスを追及する、ハイリスク・ハイリターン型の金融機関であります。

投資を行う担当者としては、多様な分野に対応できるフィールドの広さが求められます。例えば私の場合も複数の日刊紙、及び専門雑誌に目を通しますし、メールニュースのチェックも欠かせません。広くアンテナを張って市場のトレンドを探り、投資先の企業に有益な情報はフィードバックします。こうした情報収集に費やす時間を十分に確保しなければなりません。また投資先ベンチャー企業がヒト・モノ・金の経営資源を確保するにおいて役立つためにも、投資担当者としてはネットワーク作りが非常に重要なので、日々色々な方との出会いを幅広く求める必要があります。

2003年には阪大発ベンチャーへの投資、育成を行う「阪大イノベーションファ

ンド」を弊社が創設し、その投資担当の一人になっております。これまで、大阪大学医学部・歯学部・工学部等発の計15社のベンチャーに投資を実行致しました。各社ともいずれは世界を目指すべく、日々業務に邁進されております。これらベンチャー企業の裾野が広がっていくことで、いずれは関西に各地から人がどんどん集まってくるような魅力作りのお役に立ちたいと考えております。

青銀会関係各位におかれましては、引き続きご支援賜ります様、何卒宜しくお願い申し上げます。

日本ベンチャーキャピタル(株) 西日本支社 鶴飼(ukai@nvcc.co.jp)

+++++

【2】特別賛助会員・賛助会員様からのコメント・お知らせ

+++++

◎青い銀杏の会メールマガジン編集部では、特別賛助会員・賛助会員様からの情報をお待ちしております。
コメントやイベント・助成金のお知らせ等、メルマガを通してお知らせしたいことがございましたら下記連絡先までお寄せください。

会員同士の活発な情報交換のために、宜しくお願い致します。

◆メールマガジン連絡先: mailmz@osaka-u.com

+++++

=====

【3】支援機関からのお知らせ

=====

★NEDO公募 競争的資金 個別相談会のご案内
～産業技術シーズの発掘・育成と研究人材の育成を目指して～

NEDO技術開発機構では、現在(平成19年3月26日から5月23日まで)、「産業技術研究助成事業」の新規研究テーマを公募しています。また、今後「大学発事業創出実用化研究開発事業」の公募も予定されています。

大阪大学先端科学イノベーションセンターでは、これらNEDO研究開発助成事業への応募を検討される研究者の皆様を対象に、個別相談会を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。NEDO研究開発推進部より、産業技術研究助成等の担当者をお招きし、申請にあたっての助言を個別にして頂きます。是非、この機会をご活用頂きますよう、お願い申し上げます。

記

■日 時:平成19年4月27日(金) 9:30～
1人20分～30分の個別相談を予定しております。
事前登録して頂ければ、後日、個別相談時間をご案内致します。

■場 所:大阪大学 吹田キャンパス
先端科学イノベーションセンター A棟 1階 セミナー室
(<http://www.casi.osaka-u.ac.jp/org/access.html>)

■申 込:事前登録が必要となります。
下記連絡先までお問い合わせください。

■連絡先:大阪大学 先端科学イノベーションセンター
VBL部門 スタートアップ支援室
e-mail: startup@casi.osaka-u.ac.jp

=====

支援機関の方、VBの皆様からのお知らせも随時募集しております。
メルマガを通してお知らせがございましたら下記連絡先までお寄せください。

会員同士の活発な情報交換のために、宜しくお願い致します。

◆メールマガジン連絡先: mailmz@osaka-u.com

【4】イベント・セミナー・助成金等のお知らせ

▼△▼△

★セミナー「システム運用管理のカイゼンについて考える2時間」のご案内

■主 催: マイクロソフト株式会社/株式会社野村総合研究所/デル株式会社
■日 時: 2007年4月27日(金)、5月25日(金)、6月22日(金)
■会 場: 新宿 マイクロソフト 小田急サザンタワー5F EBCセミナールーム
■定 員: 30名
■詳 細: 下記URL参照
<http://events.nikkeibp.co.jp/evt/redirect?ac=mm&cl=20&eid=487255&tp=0>

▼△▼△

★SOAフォーラム 2007

～実装段階を迎えたサービス指向アーキテクチャ、その勘所とは～

■会 期: 2007年5月25日(金) 9:30～16:40 会場9:00(予定)
■会 場: 目黒雅叙園(東京都目黒区下目黒1-8-1)
■参加料: 無料(要 事前登録)
■定 員: 500名
■詳 細: <http://ac.nikkeibp.co.jp/cn/soa0705/>

▼△▼△

★「見えるシステム」で実践する経営・業務改革

■会 期: 2007年5月11日(金) 10:00～17:10(予定) 9:30開場
■会 場: 都市センターホテル 3F コスモスホール(東京都)
■参加料: 無料(要 事前登録)
■定 員: 200名
■詳 細: <http://ac.nikkeibp.co.jp/cn/bicpm2007/>

▼△▼△

★「中堅・ベンチャー企業における株式公開」セミナーのご案内

■会 期: 2007年5月17日(木) 14:00～16:30
■会 場: 名古屋センタービル9階会議室(名古屋市中区錦2-2-13)
■参加料: 無料
■定 員: 50名(先着順)
■詳 細: <http://www.smrj.go.jp/kikou/branch/chubu/021558.html>

▼△▼△

★「講演会 成功する産学連携」の開催

■会 期: 2007年5月9日(水) 14:00～16:00
■会 場: 東京商工会議所ビル 7階「国際会議場」
■参加料: 無料
■定 員: 100名
■詳 細: http://event.tokyo-cci.or.jp/event_detail-13415.html

▼△▼△

★富士通フォーラム2007(セミナー、展示デモ)

- 会 期:2007年5月17日(木)・18日(金) 10:00～18:00
- 会 場:東京国際フォーラム
- 参加料:入場無料
- 定 員:セミナー別(事前申込制)
- 詳 細:<http://forum.fujitsu.com/2007/tokyo/b/?04>

▼△▼△

★『次世代医療システム産業化フォーラム2007』参加企業募集のご案内

- 時 期:2007年4月～2008年3月(定例研究会:全12回+特別例会)
- 会 場:大阪商工会議所(大阪府中央区本町橋2-8)他
- 参加費他、詳細はこちら <http://www.osaka.cci.or.jp/med-device>

▼△▼△

★公 募 情 報★

「地域資源活用新事業展開支援事業費補助金(地域資源活用販路開拓等支援事業)」の公募及び公募説明会の案内について

<http://www.kansai.meti.go.jp/3-3shinki/chiikishigen/index2.html>

【近畿経済産業局】

- 公募事業:地域資源活用新事業展開支援事業費補助金
(地域資源活用販路開拓等支援事業)
- 公募期間:平成19年4月23日(月)～平成19年5月16日(水)17時必着
- 公募説明会
○日 時:平成19年4月25日(水)13:30～15:10
○場 所:大阪合同庁舎1号館第1別館2階大会議室
○説明事項:・地域資源活用新事業展開支援事業費補助金
(地域資源活用販路開拓等支援事業)
・中小企業地域資源活用プログラム
・地域資源活用企業化コーディネート活動支援事業
- 詳細:
<http://www.kansai.meti.go.jp/3-3shinki/chiikishigen/index2.html>
- お問い合わせ先:近畿経済産業局産業部創業・経営支援課
〒540-8535 大阪府中央区大手前1-5-44
〈TEL〉 06-6966-6014 〈FAX〉 06-6966-6078

▼△▼△

★イベント情報等★

第6回産学官連携推進会議開催のご案内

<http://www.congre.co.jp/sangakukan/top.html>【内閣府、経済産業省等】

- 日時:平成19年6月16日(土)10:00～20:15
17日(日)8:30～12:30
- 開催場所:国立京都国際会館
住所:京都市左京区宝ヶ池 電話:075-705-1234(大代表)
- 主な内容(プログラム等)及び参加登録:
本会議(第6回産学官連携推進会議)のホームページより、5月18日(金)までにお申し込み下さい。また、会議案内、出展登録、資料・データ等の公開、大学等の研究成果の展示等を行いますので、ご参照ください。
<http://www.congre.co.jp/sangakukan/top.html>
- お問い合わせ先
近畿経済産業局 地域経済部 産学官連携推進課 坂本
〒540-8535 大阪府中央区大手前1-5-44
電話:06-6966-6164
<http://www.kansai.meti.go.jp/2giki/events/events.html>

▼△▼△

★イベント情報等★

「知財ビジネスマッチングフェア2007」出展者募集を開始!

http://www.kansai.meti.go.jp/kip-net/event/index.html#chizaifair_2007

【特許庁、近畿経済産業局、近畿知財戦略本部】

- 会 期 10月18日(木)～19日(金)
- 会 場 インテックス大阪 6号館(予定)
大阪市住之江区南港北1-5-102
- 主 催 特許庁、近畿経済産業局、近畿知財戦略本部
- 出 展 料 無料
- 申込締切 6月20日(水)(必着)

出展ご希望の場合は、出展申込書に必要事項をご記入の上、添付書類を添えて6月20日(水)までに、以下の窓口宛にお送り下さい。なお、出展希望者多数の場合は選考の上、出展者を決定いたします。

募集案内・出展申込書は以下のURLからダウンロードして下さい。
http://www.kansai.meti.go.jp/kip-net/event/index.html#chizaifair_2007

■お問い合わせ・お申込み

近畿経済産業局特許室(担当:西野、藤本)
 大阪市中央区大手前1-5-44(〒540-8535)
 TEL: 06-6966-6016 FAX: 06-6966-6064
 E-mail: kin-patent@meti.go.jp

▼△▼△

★イベント情報等★

『プロジェクトマネジメント・フォーラム2007KOBÉ』の開催について

<http://www.pmaj.or.jp/kansai/forum/2007/main.htm>

【特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会】

- 日 時:平成19年5月26日(土)
- 場 所:神戸市産業振興センター
- 主 催:特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会
- 開催内容:下記ホームページをご参照下さい
<http://www.pmaj.or.jp/kansai/forum/2007/main.htm>
- 申込方法:ホームページからお申し込み下さい。
- 問合せ先:
 特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会事務局
 電話 03-3539-3022(代表) FAX 03-3539-1741
 E-mail: お問い合わせはadmi-kobe@pmaj.or.jpからどうぞ

【5】～編集後記～

第4回メールマガジン、いかがだったでしょうか？

新年度が始まり皆様も何かと忙しい時期かと思えます。私の場合、その忙しさが後々の結果に繋がっていると考えことにしています。体調管理に気をつけながら忙しくも幸先の良いスタートとなるよう、頑張っていきたいものです。……と、思っていたのにいきなり体調を崩し、大変な新年度の始まりを迎えています。
 ベンチャー紹介も今回はお届けできず、申し訳ございません。
 体調をよくし、次回以降精力的にご紹介していきたいと思えます。
 (ですので、ベンチャーの皆様、取材協力ですが、どうぞお手柔らかにお願いします。m(__;)m) (青柳)

- ☐ 発行責任者: 青い銀杏の会 <http://www.osaka-u.com/>
- 編集: 青い銀杏の会 学生会部会Az <http://www.osaka-u.com/gakusei-az/>
- ☐ メールマガジン連絡先: mailmz@osaka-u.com
- このメールマガジンの、お知り合いへの紹介や転送は自由です。
- ☐ Copyright (c) 2007 青い銀杏の会. All rights reserved.